

とりみ 探鳥に行ってきました [2016年度 - V]

平成29年 1月29日(日) 冬の野鳥・タゲリ感察会

〈参加者の声〉

- ・ タゲリとケリが何度も登場し、スコープできれいな羽の色をゆっくり見られて良かった。
- ・ カワセミとシロハラ、セキレイ 5種類が見られたのが1番の収穫。
- ・ GIがいろいろな鳥を瞬時に見つけて、見分けるのに感心した。

○ 参加者：17名

○ 見聞きした鳥：40種

マガモ、カルガモ、コガモ、カワセミ、キジバト、バン、オオバン、タシギ、イソシギ、コチドリ、タゲリ、ケリ、トビ、ノスリ、チョウゲンボウ、カイツブリ、カワウ、コサギ、アオサギ、モズ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、ムクドリ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ヒバリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、キセキレイ、ビンズイ、タヒバリ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、カワラヒワ、ドバト(外来種)

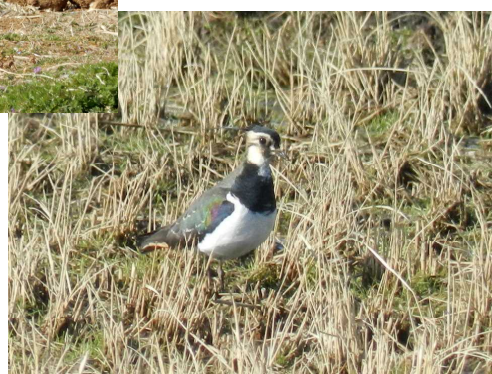


観察中の参加者



本日の主役

・ タゲリ



〔担当GIから〕

- ・ タゲリ、ケリ、コチドリのチドリ目3種と、タシギやバン、シロハラやアオジなど、様々な冬鳥を観察し、紹介することができた。
- ・ タゲリを介して、野鳥と農業との関わりなど人と野鳥の共生も含めて、紹介することができ、目的の“**タゲリ感察会**”となった。
- ・ 富士・箱根や丹沢・大山などの景色を楽しんでもらうことはできなかったが、多数の野鳥がいる環境は楽しんでもらった。 《作成：1/31&Ph:GI青柳》